

不明疾病の現地調査表(76)

1 届出年月日時間：平成22年5月9日 17時20分

2 届出者：[redacted] (農場管理者)

3 発生農場

氏名 [redacted]

住所 川南町大字 [redacted]

電話：[redacted]

4 飼養頭数：和牛肥育645頭

5 家畜保健衛生所立入調査

・19:00 農場到着(松川、坊菌)

・20:30 検査終了

6 病畜の概要

農家稟告(5/9)

5/9 14:00、同じパドック内の3頭に流涎を確認。

家保立入(5/9)

No.1: 流涎、鼻腔内に潰瘍

No.2: 流涎、下口唇に潰瘍、上歯茎に潰瘍、鼻腔内に潰瘍

No.3: 流涎、舌上に潰瘍、鼻腔内に潰瘍、上歯茎に潰瘍

7 給与飼料:

オーツヘイ(牧草)、配合飼料:[redacted]

8 過去7日間に立ち入った者の有無

[redacted]氏(5/9夕方以降)

従業員:[redacted] [redacted] [redacted] [redacted]氏は[redacted]の近くに
住んでいるのでハマユウボークが発生してから5/4以降自宅待機)

5/6 [redacted]バルク車 [redacted]氏

5/8 延岡家畜保健衛生所 長友隆典(死亡牛確認)

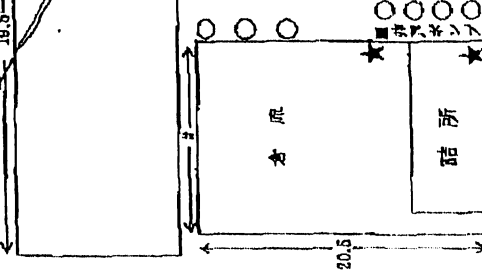
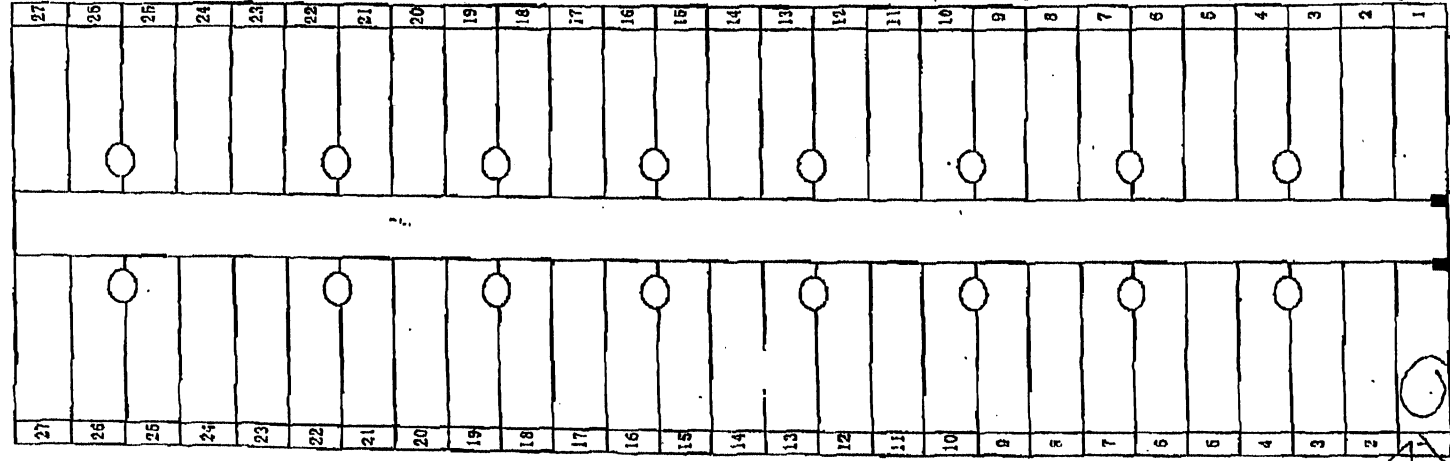
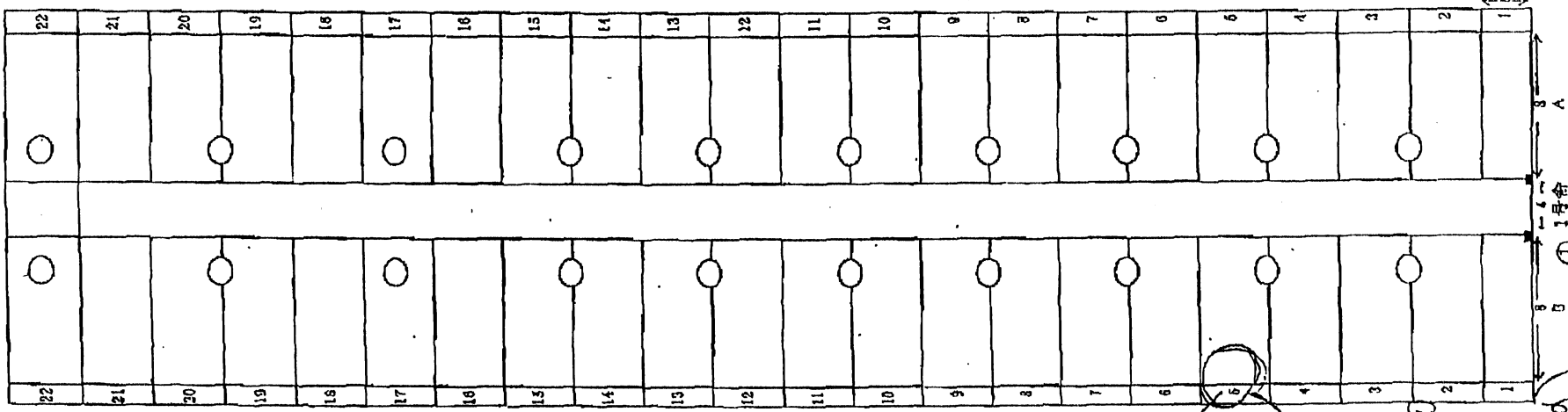
9 その他

検体リスト

検体No.	用途	個体識別番号	血液	スワブor 組織	症状	写真
1	肥育		○	○(口腔内スワブ)	流涎、鼻腔内に水疱	○
2	肥育		○	○(口腔内スワブ)	流涎、下口唇に潰瘍、上歯茎に潰瘍、鼻腔	○
3	肥育		○	○(口腔内スワブ)	流涎、舌上に潰瘍、鼻腔内に潰瘍、上歯茎	○

建機印★

送風機 ○印
インバーター ■印
消火器(4本) ★印



Handwritten notes in Japanese, including '1号倉' and '2号倉'.

① ② ③

農場疫学調査票

1 畜主氏名

2 農場名・住所・連絡先

3 従業員氏名（外国人労働者の有無？）・作業動線・自宅職業

別紙

4 消毒設備 動噴 1 機 入口（人車） 牛舎を 1 日 12 回

5 畜種及び飼養頭数 和牛肥育 645 ト

6 家畜導入状況（♂・♀）

①牛・豚の導入時期：

導入ルート：国内あり？

別資料（本社へ分）

② 豚導入時期：

導入元：

7 家畜の異常

初発月日：

臨床症状：

経過：

過去の類似：

8 獣医師の関与

担当獣医師名：

往診月日：

9 飼料（乾草、配合）

①購入飼料名：

購入先：

ロット番号：

購入月日：

②補助飼料名：

購入先：

ロット番号：

購入月日：

10 給与水： 水道水・井戸水

地下水（消毒している）

11 敷料（敷料切り替えの有無）

購入敷料名：

購入先：

購入月日：

12 排せつ物

①保管方法：

②処理方法：

③ 持出先：

④運搬方法：

⑤ 連絡先：

40 以降 動かしている、

堆肥部 270t 消毒（場内）

その場で土している

13 排水

排水方法：

その場（手洗い、洗剤、洗剤）
・排水溝に流している

14 来訪者関係

①獣医師

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

40 以降 17 日 入っている

人

②生産者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

人

③飼料販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

別紙

人

④動薬販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車

連絡先：

とす、本社からよく

各自に責任を相当する、PHIに取組む

人

⑤敷料販売者

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑥機（資）材販売・修理業者

氏名：

月日： 入、232 すれば TCM

立入範囲：車 人

連絡先：

⑦削蹄師

氏名： [REDACTED] 削蹄師会 (確認が必要有)

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑧畜産関係者（JA等）

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

⑨知人等

氏名：

月日：

立入範囲：車 人

連絡先：

1 5 物品関係

①他農場との機具機材等の共有の有無：

②生乳は自社工場で使用？（集乳の有無）：

1 6 排水等

①水： 水道水 井戸水

②排水はどこに？：

1 7 その他

①海外渡航歴の有無

畜主： まさしくいすい

従業員：

2012年12月12日 シンパ — さしー 外を上げていたたいた

②死亡~~水牛~~牛の取扱

頭数：

時期：

取扱：

③~~水牛~~豚の出荷の有無

出荷先：

実績：

時期：.

④観光客

人数：

動線：

車輛：

外国：

⑤周辺状況（野生生物）

カラス、ハト、スズメ

5/9

端長、端長と
~~社長~~ 雪、社長に役員
役員に集まり

社長、役員、役員、役員

等々子

立入検査調査票 (疫学関連)

農場整理番号 _____

家保名 _____

1 調査日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

検査実施者 _____

 2 農家氏名 _____
 住 所 _____
 電話番号 _____
3 飼養家畜 ☐肉用牛 ☐乳用牛 ☐豚 ☐その他

4 農場の飼養頭数 _____ 頭

5 採血の有無 ☐なし ☐あり (_____ 頭)

連番	名 号	生年月日	備 考

 6 飼料について 牛の場合：輸入粗飼料の給与 ☐なし ☐あり (下欄に記入すること)
 豚の場合：残渣飼料の給与 ☐なし ☐あり

飼料の名称	生産国	購入先	購入時期	備 考

7 家畜の異常の有無 (過去 3 週間以内) ☐なし ☐あり (以下に詳細を記入すること)
8 ふん尿の搬出の有無 (過去 3 週間以内) ☐なし ☐あり (搬出先 _____)

9 家畜の移動状況 (本年 _____ 月以降)

① 家畜の導入の有無 ☐なし ☐あり (下欄に記入すること)

名 号	導入月日	導入元	備 考

② 家畜の販売の有無 ☐なし ☐あり (下欄に記入すること)

名 号	販売月日	出荷先	備 考

10 家族以外で畜舎に出入りした人の有無 (本年 _____ 月以降)

☐なし ☐あり (☐獣医師 (_____)、☐人工授精師 (_____)、☐削蹄師 (_____)、
☐家畜商 (_____)、☐その他 (_____)
11 管理者およびその家族の渡航歴 (本年 _____ 月以降) ☐なし ☐あり (渡航先 _____)

12 その他の関連事項

【参考】☐蹄疫の臨床検査において注意すべき症状

(別表2)

家族行動調査表

年 月 日

家族氏名	日 時	場 所	接触した人又は物体	追跡調査の 必要性の有無	備 考
■■■■氏	4/24~4/26 4/27~5/6	■■■■ ■■■■	■■■■ 事務所にて往復 (夜とり) 4/27~ 15 ■■■■ に12 32歳以下に17		

状態	区分	社員番号	氏名	性別	現牧場	郵便番号	住所	電話番号	
	5. 一般			男		889-1301			1613132家か、 5/4自宅待機
	5. 一般			男		889-1201			/16まで勤務
	5. 一般			男		889-1301			4/17から勤務
退職	8. パート			男		889-1301			4/19退職

この土地を買った

牧場の北側に家がある 牛77頭

牛 豚 飼育する

部長以外は国産 場長も最級は3/3

5/1 雄肥30頭が2セト 消毒班に入っている

(普校は)

5/1以降は自宅と第2へ往復 うし 77頭飼っている

図形27 ★

送風機 ○印
 インバーター ■印
 消火器(4本) ★印

